

2023年3月期

# 決算説明資料

2023年5月12日



株式会社富士ピー・エス

証券コード：1848

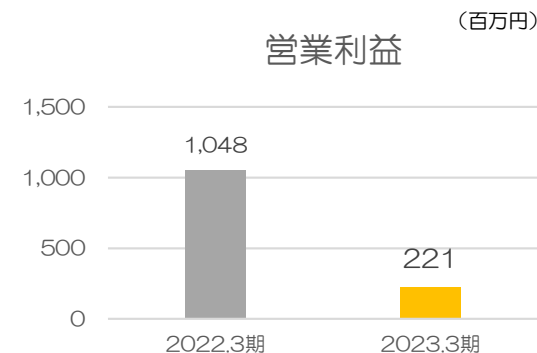
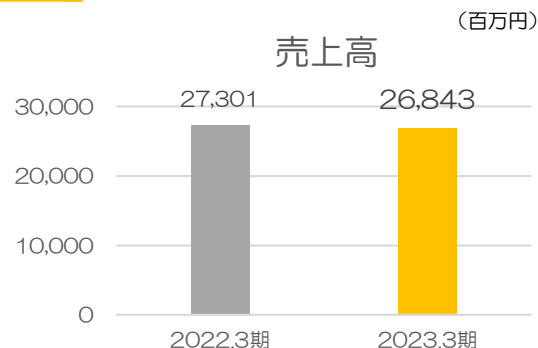
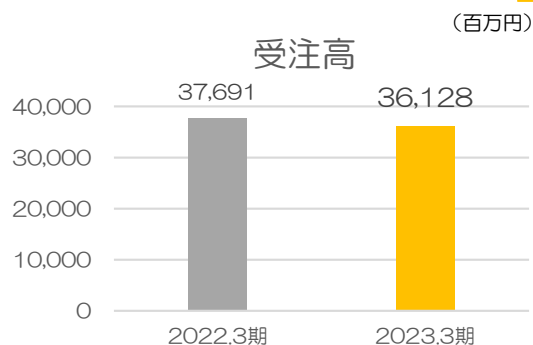
# 2023年3月期 業績の概要（前期比較）

前期の好成績に対し減収減益となったものの手持高は過去最高額を確保

※2021年3月期は連結財務諸表を作成しておりません。

（単位：百万円）

連結	2022/3期	2023/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	37,691	36,128	△1,562	△4.1%	建築事業はマンション事業が好調で増加したが、土木事業において一部の契約が翌年度にずれ込んだことなどから減少
売上高	27,301	26,843	△458	△1.7%	手持工事は概ね順調に進捗したが、建築事業において発注遅れや一部工事において進捗遅れ等が生じたことによる減収
売上総利益 （売上総利益率）	4,271 (15.6%)	3,372 (12.6%)	△898	△21.0%	売上高の減少、採算性の高い工事の進捗遅延及び材料高騰などにより工事利益率が低下し減益
営業利益 （営業利益率）	1,048 (3.8%)	221 (0.8%)	△827	△78.9%	売上総利益の減少による減益
経常利益	1,111	226	△885	△79.7%	同上
親会社株主に帰属する 当期純利益	775	123	△651	△84.1%	同上
1株当たり配当金	9.0円	9.0円			前期と同額
(参考) 線越工事高	42,203	51,489	9,285	22.0%	過去最高額を確保

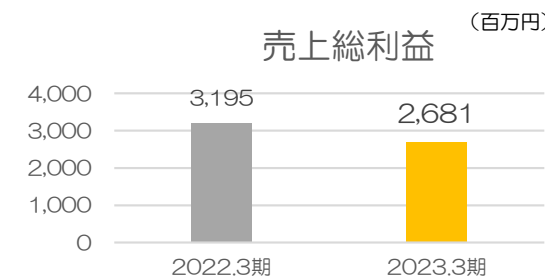
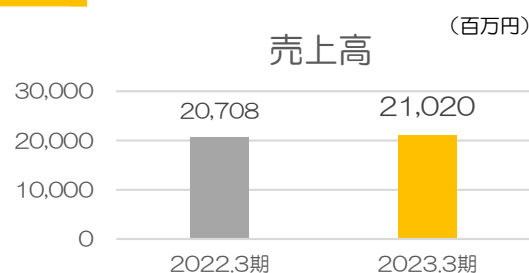
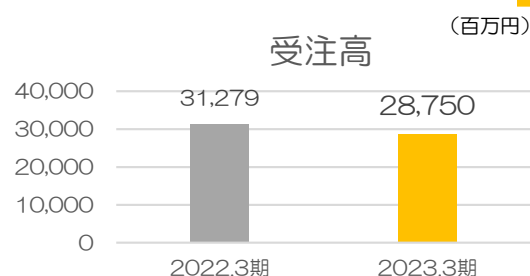


# セグメント別業績（土木事業）

受注高は減少したものの手持高は過去最高額を確保、手持工事の順調な進捗により増収

（単位：百万円）

連結	2022/3期	2023/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	31,279	28,750	△2,528	△8.1%	国土交通省、高速道路会社、地方自治体よりバランスよく受注できたものの、一部の契約が翌年度にずれ込んだことなどにより減少
売上高	20,708	21,020	311	1.5%	手持工事は、概ね順調に進捗したことにより微増
売上総利益 （売上総利益率）	3,195 (15.4%)	2,681 (12.8%)	△514	△16.1%	採算性の高い工事の進捗遅延や民間工事におけるコスト高騰の影響などにより工事利益率が低下し減益
(参考) 繰越工事高	35,925	43,656	7,730	21.5%	



## 主な受注工事

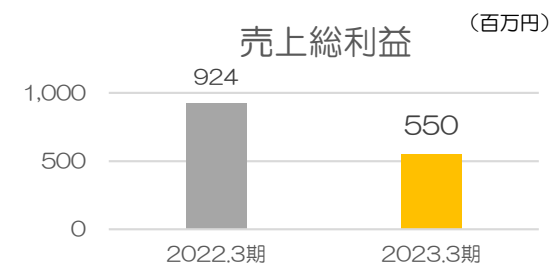
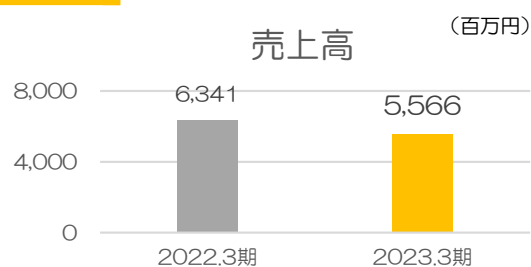
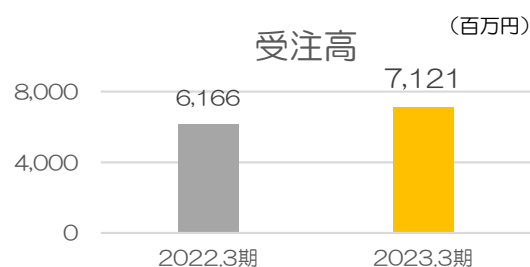
工事名称	発注者	工事概要
令和4年度三隅・益田道路木部高架橋PC上部工事	中国地方整備局	山陰道（三隅・益田道路）橋梁新設工事
長野自動車道（特定更新等）岡谷高架橋改良工事（平成30年度）	中日本高速道路(株)	PC箱桁橋改良工事（床版取替、耐震補強、床版防水他）
国道443号 三橋瀬高バイパス柳瀬大橋橋梁上部工工事（2工区）	福岡県	一般国道443号（三橋瀬高バイパス）橋梁新設工事

# セグメント別業績（建築事業）

受注はマンション事業の契約が堅調、発注遅れや進捗遅れ等の影響により減収・減益

（単位：百万円）

連結	2022/3期	2023/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	6,166	7,121	955	15.5%	九州、関西地区で予定していた耐震補強工事の発注遅れの影響はあったが、マンション事業の発注が順調に推移し増加
売上高	6,341	5,566	△775	△12.2%	耐震補強工事の発注遅れと元請都合によるマンション事業の工事中断や進捗遅れが生じたことによる減収
売上総利益 （売上総利益率）	924 (14.6%)	550 (9.9%)	△373	△40.4%	売上高の減少と材料、輸送、労務費高騰などの影響により工事利益率が低下し、減益
(参考) 繰越工事高	6,277	7,832	1,555	24.8%	



## 主な受注工事

工事名称	発注者	工事概要
JASM新築工事 FAB棟	オリエンタル白石(株)	半導体工場新築工事のPCa梁、柱製作・運搬
うめきた2期北街区分譲棟	(株)竹中工務店	RC造46階建新築マンション工事のFR板製作・運搬
南池袋二丁目C地区市街地再開発事業（南街区）	清水建設(株)	RC造47階建新築マンション工事のFR板製作・運搬

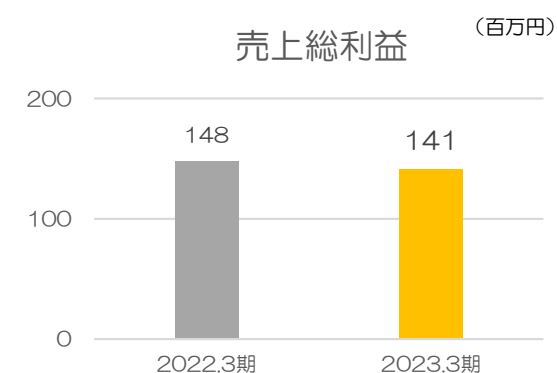
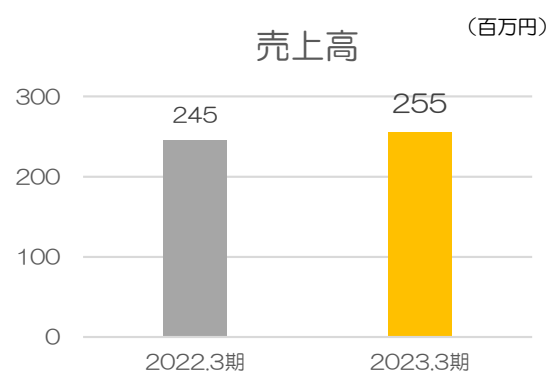
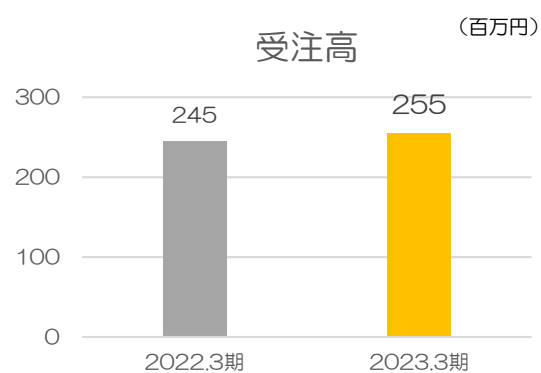


# セグメント別業績（不動産賃貸事業）

テナントの入居率は堅調に推移

（単位：百万円）

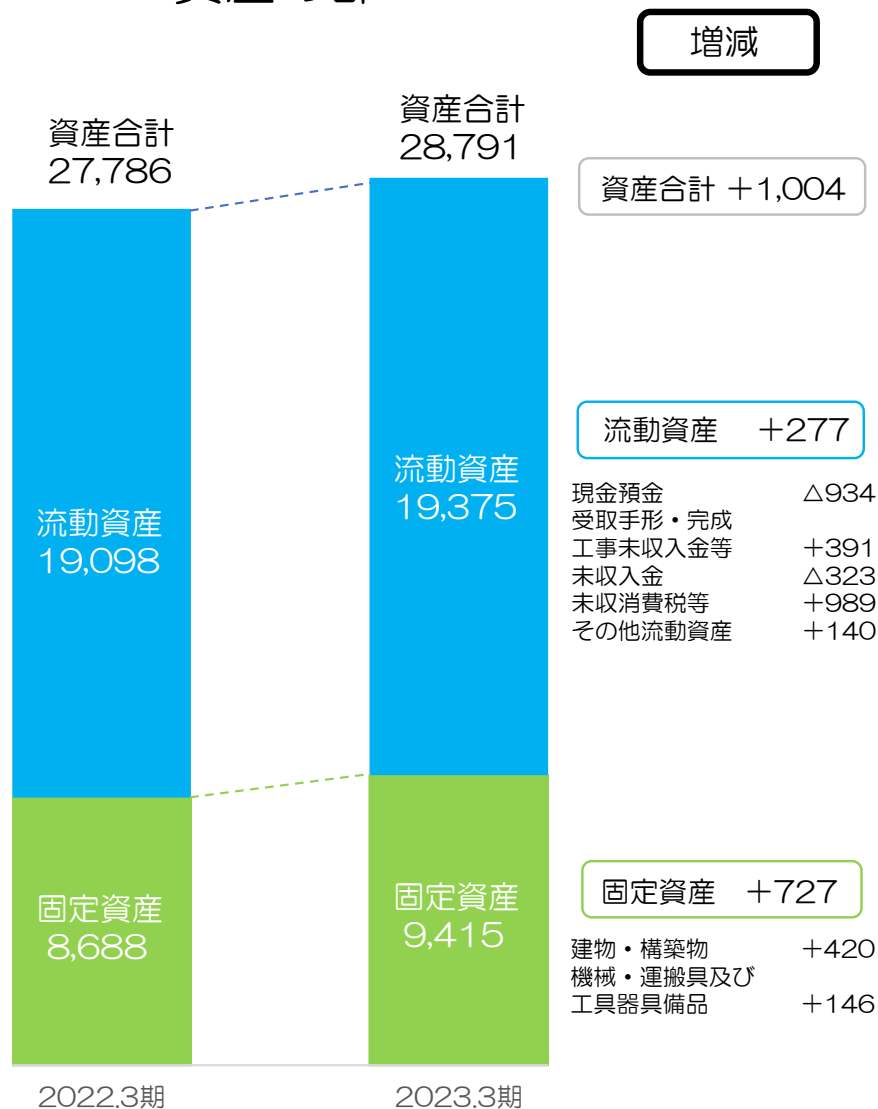
連結	2022/3期	2023/3期	前期比		コメント
			増減額	増減率	
受注高	245	255	10	4.2%	受注高、売上高、売上総利益ともに堅調
売上高	245	255	10	4.2%	
売上総利益 (売上総利益率)	148 (60.7%)	141 (55.2%)	△7	△5.2%	
(参考) 繰越工事高	—	—	—	—	



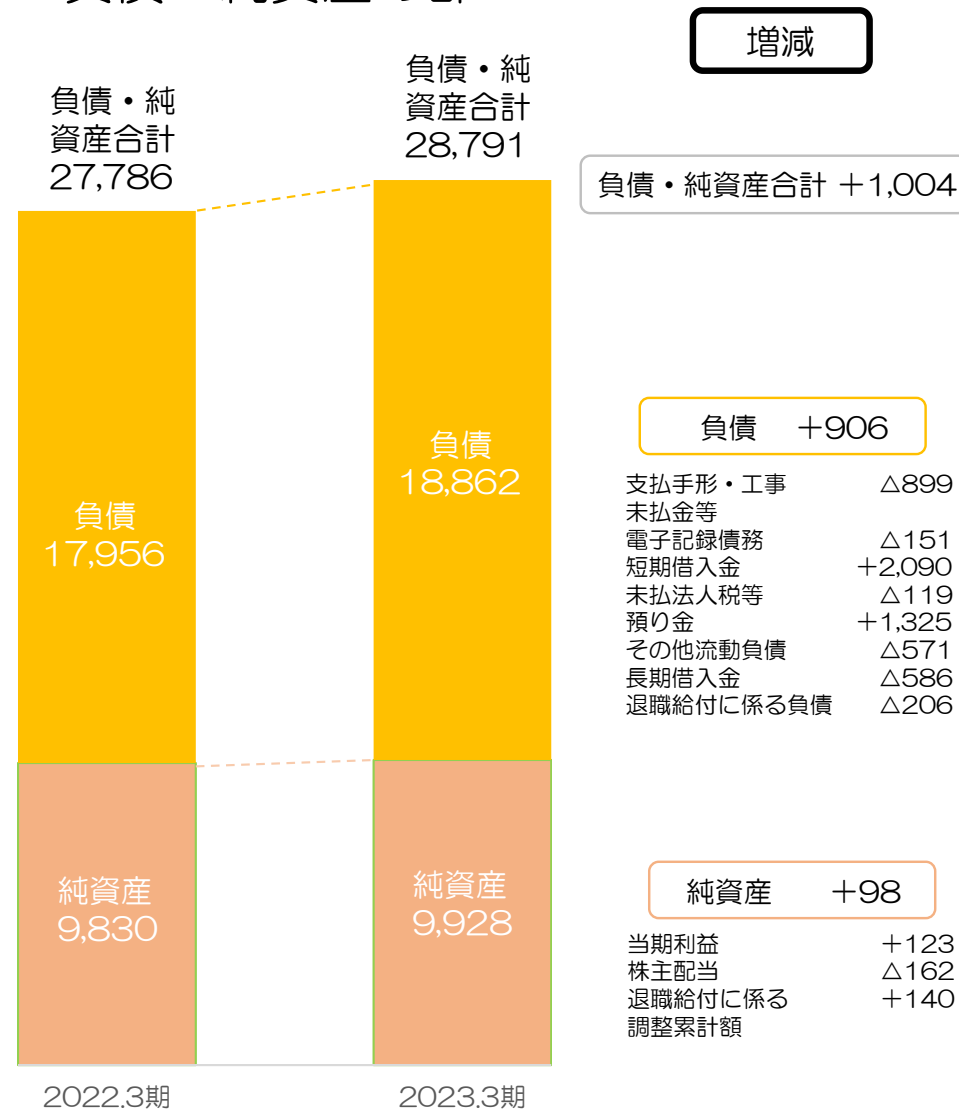
# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

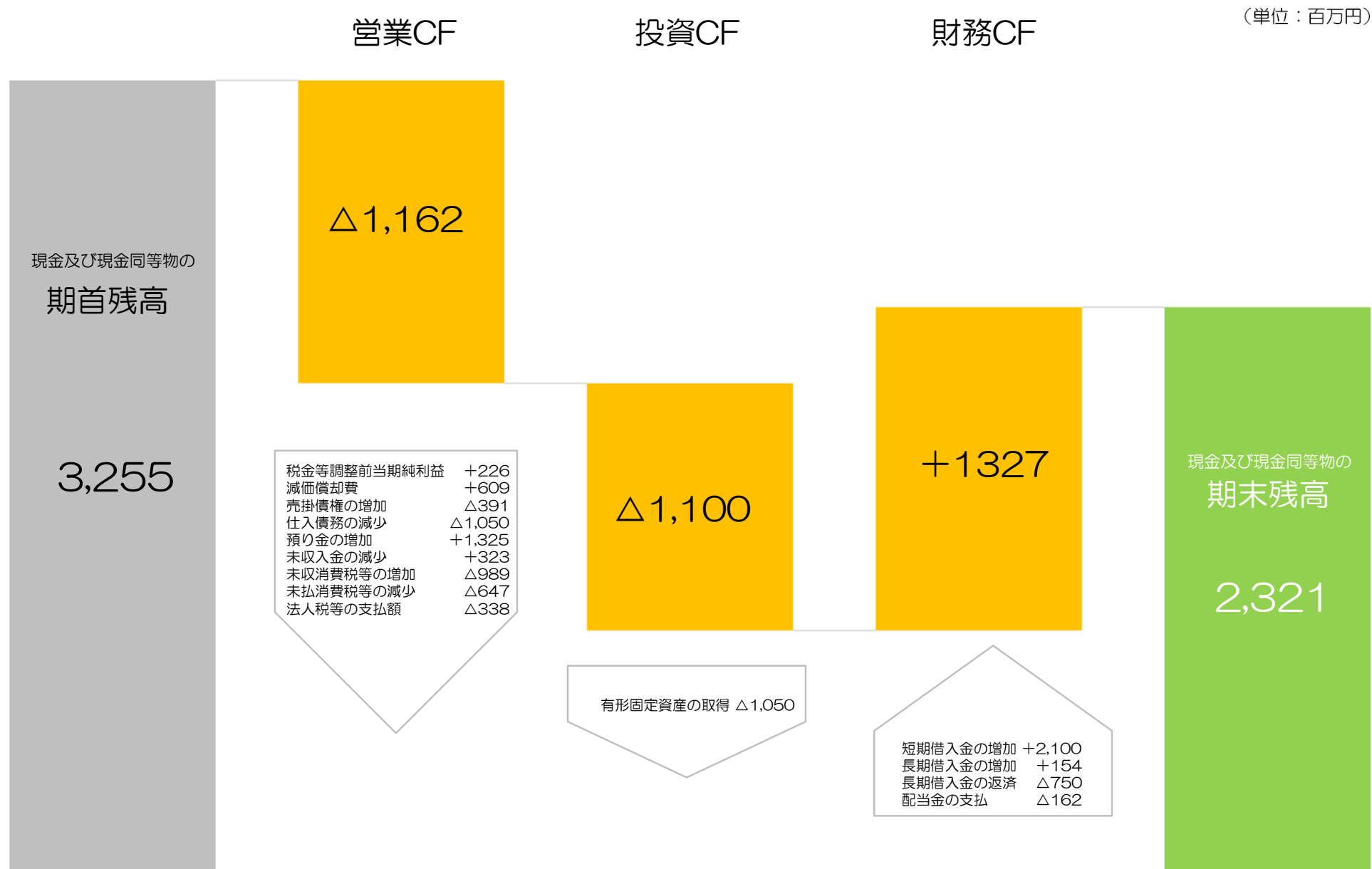
## 資産の部



## 負債・純資産の部



# 連結キャッシュ・フロー



# 2024年3月期 連結業績予想

過去最高の手持工事等の順調な進捗により増収・増益見込み

(単位：百万円)

連結	2022/3期 (実績)	2023/3期 (実績)	2024/3期 (予想)	前期比		コメント
				増減額	増減率	
受注高	37,691	36,128	34,496	△1,632	△4.5%	堅調な市場環境のもと手持工事を踏まえ受注確保
売上高	27,301	26,843	31,280	4,436	16.5%	手持工事及び工場製品の順調な進捗により増収予想
売上総利益 (売上総利益率)	4,271 (15.6%)	3,372 (12.6%)	4,010 (12.8%)	637	18.9%	売上高の増加、生産効率の向上により増益予想
営業利益 (営業利益率)	1,048 (3.8%)	221 (0.8%)	720 (2.3%)	498	225.3%	売上総利益の増加に伴う増益予想
経常利益	1,111	226	700	473	209.5%	同上
親会社株主に帰属する 当期純利益	775	123	500	376	304.7%	同上
1株当たり配当金	9.0円	9.0円	9.0円			配当性向32.4%の見込み
(参考) 繰越工事高	42,203	51,489	54,271	2,782	5.4%	過去最高額を見込む

